

令和7年度 ビクトリア市中高生訪問団 受入事業報告書



公益財団法人盛岡国際交流協会

MORIOKA INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION

● はじめに（事業の背景・目的）

公益財団法人盛岡国際交流協会では、姉妹都市交流推進事業の一環として、学校体験やホームステイを通して両市民の交流を深めることを目的とし、カナダ・ビクトリア市から中高生訪問団を受け入れる事業を実施しています。

平成18（2006）年度を最後に来訪が途絶えていましたが、令和6年度に18年ぶりとなる受入事業が再開、今年度も継続して事業を実施し、市内の中学校、高校や関係団体の皆様にご協力いただきながら、様々なプログラムを実施することができました。

本書では、令和7年度ビクトリア市中高生訪問団受入事業における活動について報告します。

● 事業概要

1 目的

盛岡市と姉妹都市交流を行っているカナダ・ビクトリア市からの訪問団の受入を行い、姉妹都市への理解を深めることで、将来の姉妹都市交流を担い、積極的に国際交流に参加する人材を育成する。また、市内受入校での学校体験及びホームステイ等を通して、生活、習慣、文化、考え方の違いを体験していただくとともに、盛岡の魅力を発信する機会とする。

2 主催 公益財団法人盛岡国際交流協会

3 共催 盛岡市 盛岡市教育委員会

4 受入概要

(1) 来盛期間 令和7年11月16日（日）から11月22日（土）まで

(2) 受入対象 カナダ・ビクトリア市の中学校または高校に通う生徒及び引率者

(3) 受入人数 生徒：7人（15歳から17歳まで）
引率者：1人（SD61(日本における教育委員会)の職員）

(4) 受入校 中学校：盛岡市立黒石野中学校（4人受入）
高校：岩手県立盛岡第一高等学校（3人受入）

(5) 日程表

日程		内容
1	11月16日（日）	<PM：盛岡駅着> ホストファミリーとの対面式
2	11月17日（月）	校外研修（盛岡ビクトリア友好協会） 伝承園（遠野市）、東日本大震災津波伝承館（陸前高田市）
3	11月18日（火）	・日本文化体験講座（和菓子作り）、市長表敬 ・市内まち歩きツアー （協力：盛岡外語観光&ブライダル専門学校）
4	11月19日（水）	学校体験（黒石野中学校、盛岡第一高等学校）
5	11月20日（木）	盛岡大学訪問 （日本語授業への参加、講義（武士道）、さんさ踊り体験）
6	11月21日（金）	・市内視察 ・日本文化体験講座（能楽体験） ・フェアウェルパーティー（送別会）
7	11月22日（土）	<AM：盛岡駅発>

メンバー紹介

- 名前 (年齢)
- 学校
- クラブ・趣味



RAFID

- ラフィッド (17歳)
- ビクトリア高校
- バスケットボール



AKIO

- アキオ (17歳)
- ビクトリア高校
- 野球



EVELYN

- エブリン (15歳)
- オークベイ高校
- D&D、アニメ、ポケモン



MAX

- マックス (16歳)
- レイノルズ
・セカンダリー
- バイオリン、ギター、日本語のレッスン



GABRIEL

- ガブリエル (15歳)
- オークベイ高校
- テニス、チェロ、日本語のレッスン



MOMOKA

- モモカ (15歳)
- ビクトリア高校
- 音楽 (弦楽団でチェロ、オーケストラでオーボエ)



RENÉE

(引率者)

- レネー
- ビクトリア学区 (SD61)
プログラムコーディネーター、教員



KIANA

- キアナ (15歳)
- ビクトリア高校
- ブラスバンド (フルート、サクソ)
ミュージカル



活動報告



DAY 1
11.16 SUN

ホストファミリーとの対面式

お昼頃に盛岡駅に到着した訪問団一行。日本に来る前から連絡を取り合ってきたホストファミリーと対面しました。

対面式では、生徒紹介の際に名前を呼ばれると、生徒たちは少し緊張しながらも、「はい」と返事をして、しっかり礼をして応えました。

盛岡国際交流協会からは、姉妹都市提携40周年記念のポロシャツをプレゼント。

いよいよ盛岡での生活がスタートしました。



DAY 2
11.17 MON

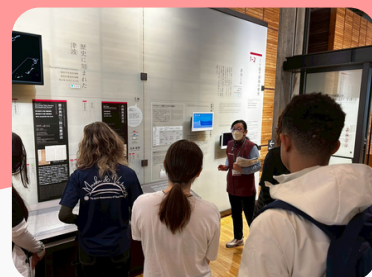
校外研修

盛岡ビクトリア友好協会の協力により、遠野市の伝承園と陸前高田市の東日本大震災津波伝承館を訪ねました。

伝承園では、みんなで絵馬（カップの形！）の絵付け体験をしたり、昔ながらの曲がり家の見学に行ったりしました。

昼食には、ヤマメの塩焼きや天ぷら、ひつつみなどの「オシラサマ定食」で日本食を体験しました。

東日本大震災津波伝承館では、英語のガイドの解説に真剣に耳を傾けながら、2011年当時の被害の大きさを伝える展示などを見学しました。





DAY 3

11.18 TUE

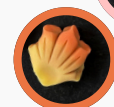
和菓子作り体験、市長表敬、市内まち歩きツアー

造り菓子竹芳・長澤様を講師に迎え、和菓子作りを体験。

みんな、講師の作る様子を真似して真剣に取り組み、「桜」と「紅葉」の練切を作りました。

市長表敬の後は、MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校の学生の皆さんに考案いただいたまち歩きツアーに参加。一緒に盛岡八幡宮を参拝して出発し、みちのくあかね会でのコースター織り体験、肴町アーケードでの買い物などを楽しみました。

機織り体験では、初めての機織り機の操作に苦戦しながらも、きれいなコースターを完成させました。





DAY 4

11.19 WED

学校体験（黒石野中学校、盛岡第一高等学校）

黒石野中と盛岡一高に分かれて、学校体験を行いました。

黒石野中では、琴の演奏体験で「さくらさくら」の練習をしたり、英語や体育（フットサル）の授業に参加しました。

交流会では、応援団や合唱の発表を聴いたり、みんなで椅子取りゲームやフルーツバスケットをして交流を深めました。

盛岡一高では、書道や体育などの授業のほか、放課後には茶華道部の皆さんと茶道体験を行い、実際にお茶をたてたりお茶菓子を食べたりしました。



DAY 5

11.20 THU

盛岡大学訪問

盛岡大学で過ごしました。

図書館を見学した後は、日本語で自己紹介する練習をしました。ビクトリアの名所等を紹介するプレゼンも学生と一緒に準備し、日本語で発表しました。

学食でのランチを楽しんだ後は、さんさ踊りを体験。太鼓・笛・踊り・ホイッスルに分かれて、学生たちに教わりながら、それぞれ練習し、最後にはみんなで合わせて踊りました。





DAY 6

11.21 FRI

市内視察、能楽体験、フェア ウェルパーティー（送別会）

新渡戸稲造生誕の地や、もりおか歴史文化館のミューラルなどを見学した後、イオンモール盛岡南では買い物を楽しみました。

ZOOMOでは、ピューマの餌やり体験も！
能楽の体験会では、能の「謡（うたい）」を体験したり、神楽師の手ほどきを受けながら、刀の振り方を体験したりしました。

また、実際に能で使用する「面」を手にするなど、とても貴重な経験をしました。

夜は、フェアウェルパーティー（お別れ会）。ホストファミリーや、学校で交流した生徒など、たくさんの人たちが参加し、別れを惜しみながら、話は尽きませんでした。

また、前日に誕生日を迎えたラフィッド君をサプライズでお祝いしました。



DAY 7

11.22 SAT

お見送り

1週間を共に過ごしたホストファミリーといよいよお別れのときです。新幹線のホームでは、みんな最後まで名残を惜しましました。



Kiana Whitney

参加者レポート

日本語訳：（公財）盛岡国際交流協会

まず、この素晴らしい旅に感謝申し上げます。盛岡国際交流協会の皆様をはじめ、多くの方々と出会うことができました。皆様のおかげで、この新しい土地で非常に温かく迎えられたと感じています。

今回の旅行で最も印象的だったのは、たった1日ではあったものの中学校体験でした。次回の新入生向け旅行では、2日間が最適かもしれません！和菓子作り体験も楽しめましたし、他の参加者も同様に楽しんだと思います。野外活動、室内活動、移動、交流、現代と伝統——どの活動もバランスが取れていました。期待していた以上の体験が確実に得られました。盛岡のあらゆる側面に触れることができたのです。

ホストファミリーとの経験もまた素晴らしいものでした。彼らは私にとっても優しく接し、新しい環境にうまく適応できているか常に気にかけてくれました。私は彼らと非常に強い絆を感じました。

この旅では、新幹線を降りた時の挨拶など、小さな気配りがとても温かく、異国の地で皆を安心させてくれました。送別会はとても心温まるもので、この旅を忘れられないものにしてくれた全ての人々を見て胸が熱くなりました。これほどまでに皆が全力で協力し、全員が最大限に体験できるように尽力してくれたからこそ、この旅がどれほど恋しくなるかを痛感させられました。最後に流れたビデオも素晴らしい演出でした。このような機会は誰にでもお勧めします。私の考え方や行動が確実に少し良い方向へ変わったからです。この経験から、文化に対する理解が深まり、常に新しいことに挑戦することで勇気を持つことを学びました。それだけでなく、永遠に続く美しい思い出も作ることもできました。

この本当に忘れられない機会をいただくにあたり、皆様からいただいたご尽力、お時間、そしてご支援に改めて感謝申し上げます。



ホストファミリー 尾形 真也さん

特別に何かをしたわけではないですが、日常の生活の中に留学生を受け入れることが出来たことが良い経験になりました。子どもたちも最後まで緊張していたが楽しく過ごすことができたので良かった。





Firstly, I'd like to say thank you for this amazing trip, I met so many people including the people from the Victoria-Morioka Society who made me feel so extremely welcome in this new place.

The highlights of my trip were definitely the Jr. high school experience though it was only for a day. Possibly for the next trip for new students, 2 days may be perfect! I also enjoyed the Wagashi making experience and I believe the others did as well. Every activity felt very balanced from outdoors, indoors, travelling, interacting, modern and traditional. I definitely received the experience I hoped to get, if not more. It touched on every aspect of Morioka.

My host family experience was incredible as well, they treated me so sweetly and always made sure I was adjusting to this new environment well. I felt extremely connected to them.

In the trip, the small acts were very welcoming and made everyone feel at ease in this foreign place, such as the greeting when we got off the shinkansen. The farewell party was very sweet and it touched my heart seeing all the people who were apart of making this trip so memorable. It made me realize how much I really was going to miss this which truly shows how much of an effort everyone contributed to make everyone experience this to its fullest. The video at the end was an amazing touch as well. I would recommend an opportunity like this to everyone. It has definitely changed how I think and act to be a little bit better. From this I gained so much more knowledge of the culture and learned how to be brave by trying new things constantly, but not only that but also created beautiful memories that'll last forever.

Thank you again for all the effort, time, and support I received for this truly memorable opportunity.



Akio Sherwell

参加者レポート

盛岡への旅行は、私が参加する機会を得た中で最高の体験の一つでしたが、改善の余地があると感じる点もいくつかありました。

第一に、予定が何も入っていない日を1日設けていただければと思います。そうすれば、ホストファミリーと交流を深めたり、新しいことに挑戦したりできるからです。ホストファミリーの中には小さなお子様がいらっしゃるご家庭もあり、私たちが平均して午後5時頃に帰宅していたため、ご家族が夜遅くまで外出したり活動したりするのはかなり困難でした。

もう一つ改善すべき点は、学校に通う時間の長さです。一日では短すぎると感じます。なぜなら、友達を作った途端、前の文で述べたように彼らと会うのが非常に難しくなるからです。そして、文化交流において重要なのは同世代の人々と出会うことだと感じています。彼らは通常、自分と最も共通点が多く、文化の違いを明らかにできるからです。ある事柄は年齢によるものかもしれないし、別の事柄は文化によるものかもしれないのです。

これら二つの主要な要素を除けば、旅行は非常に良く計画されており、日本と岩手県の文化に触れる機会が数多く提供されました。八幡宮や奇跡の一本松などは盛岡の文化と街にとって重要な存在です。

また、東京での自由な時間も大変楽しめました。言葉も読めず話せない国で、自分自身の道を見つける良い経験と学びの機会となったと感じています。

将来の交換留学生のために特に旅行をより良いものにするための提案としては、彼らの学校（高校または中学校）での滞在日をもう1日増やすことと、何も予定が入っていない日を1日設けることが考えられます。

全体として、この経験は生涯忘れず振り返るものであり、この機会を与えてくださったことに感謝いたします。

ホストファミリー 細田 勇輔 さん

素晴らしい体験でした。素晴らしい生徒達ばかりで最高の時間になりました。ありがとうございます。今回の素晴らしい出会いに感謝しつつ交流を継続していきたいと思います。職員さんも大変だったと思います。改めてありがとうございました。





The Morioka trip was one of the best experiences I have had the opportunity of participating in but there were some things I feel could be improved on.

For starters it would be nice to have just one day where there is nothing planned so that we can get to know and try new things with our host families, because some of the host families have small children it can make it quite difficult for those families to go or do anything too late as we were on average arriving home at around 5pm.

Another thing that could be better is the amount of time we have to go to school, one day feels too little because as soon as we make friends it's incredibly difficult to meet with them as stated by my former sentence. And I feel like an important part of a cultural exchange is meeting people your own age, as they usually have the most in common with oneself and are capable of pointing out the differences in culture; where one thing could be an age thing whereas another could be a cultural thing.

Other than these two main factors the trip was very well planned and offered many chances to see Japanese and Iwate culture. Things such as the hachimangu shrine and Kiseki no Ippon matsu are an important part of Morioka culture and their city.

I also enjoyed the freedom we had in Tokyo very much and felt like it was a good experience and way to learn to make your own way in a country where you do not speak or read the language.

Some things to specifically make the trip better for future exchange students could be to have another day in their school (high school or junior high school) and to give one day where nothing is planned.

Overall the experience is one I will remember and look back on for the rest of my life and thank you for this opportunity.



Rafid Arturo Ynirio Guerrero

参加者レポート

盛岡国際交流協会（M.I.R.A.）は、8名を対象とした日本・盛岡への研修旅行を企画しました。参加者全員が1週間ずつホストファミリー宅に滞在し、盛岡市及び岩手県全域で活動や学習を行いながら、日本文化に浸りつつ新たな人々と交流を深めました。

記憶に残る思い出は沢山あって、選ぶことができるか分からないけど、名前を挙げるなら、例えばさんさ踊りや津波伝承館、遠野、陸前高田、盛岡一高と大学かなと思います。

4日目

私たちは盛岡第一高等学校（県内随一のトップ校）の生徒や先生方と対面し、生徒たちと交流を深め、授業に参加し、一緒に学び合いました。放課後には茶道体験にも参加し、とても貴重な経験となりました。

5日目

大学見学の日がやってきました。学生たちへのビクトリアのプレゼンテーション、新渡戸稲造と武士道についての授業など、素晴らしい体験の数々。一日の終わりには体育館に移動し、学生たちがさんさ踊りの実演を披露。その後、様々な楽器（と踊り）を使って私たちに教え、最後には全てを組み合わせ披露してくれました。

全体的にこの旅行／イベントは非常に楽しめました。また参加したいですし、ぜひお勧めします。

ホストファミリー 佐藤 祐子 さん

受け入れは慣れていて、楽しく過ごせましたが、ラフィッド君がどう過ごしているか、ランチは困っていないか、体調を崩していないか、夜眠れているか、送迎や食事の準備等の調整に気をかけました。夜間も、ちょっとした地震でも彼の部屋の前で様子を伺ったりしました。私は疲れ知らずが自慢ですが、見送った後は達成感で放心状態でした。

沿岸、市内、盛大、学校、フェアウェルパーティ等、担当課の皆さまが、本当によく準備くださり、準備にかなり時間を要したことと思います。大変お世話になりました。サプライズケーキなど市の丁寧な対応が素晴らしいと感じました。本人は固まってましたが、とっても嬉しかったそうです！





The Morioka International Relations Associations (M.I.R.A.) organized a trip to Morioka Japan for 8 people where each of us had to stay with a host family for 1 week and doing activities & learning throughout Morioka and Iwate prefecture while immersing ourselves with Japanese culture while meeting new people along the way.

Theres various memories that were memorable but I'm not sure if I could nitpick but I could name some that I liked like the Sansa Odori dance, Tsunami memorial/Tono/Rikuzentakata, Morioka Daiichi, University

Day 4

We meet the students and teachers at Morioka Daiichi Highschool (Daiichi as in the best of the best school in the prefecture) and we spent time with the students, getting to know them, having classes with them and participating in classes with them, we also participated in a tea ceremony at the end of the school which was pretty neat.

Day 5

Day 5 arrives and its university time.

Presentations of victoria to students, lessons about Inazō Nitobe & Bushido and many incredible stuff, at the end of the day we were moved to the gym where students displayed a demonstration of Sansa Odori to us and then taught us how to do it with different instruments (and dances) and combined them all in the end.

Overall I really enjoyed this trip/event and would definitely do another one/recommend it.



Gabriel Chilton Sacca

参加者レポート

盛岡での留学プログラムでの経験は、決して忘れることのない思い出となると思います。岩手県の多くの場所を見学し、探検できたことが本当に楽しかったです。盛岡駅に到着した際の歓迎会は素晴らしかったです！

今後の派遣団（事業）については、特に変更すべき点は多くないと思います。唯一改善点として挙げるとすれば、ホストファミリーと過ごす時間が少なかったことです。次の派遣団の際には、ビクトリアの学生がホストファミリーと一緒に盛岡を散策できる日を設けるといいかもしれません。

日中に多くの活動ができた点は良かったです。さんさ踊りのような現地の文化に浸れるのは本当に素晴らしかったです。（黒石野）中学校への訪問が1日だけでしたが、大学や多くの日帰り旅行ができたので良かったと思います。

また、多くのメディア取材があったことも良かったと思います。日本語の会話力だけでなく、カメラの前に立つことへの自信にもつながりました。

今回の旅で一番印象に残ったのは陸前高田への訪問です。東日本大震災について学び、海も見ることができたことが特に良かったです。次の留学生たちもこの体験ができれば、きっと気に入ると思います。

盛岡滞在中に数多くの特別な体験を用意してくださったことに心から感謝しています。各地にご同行いただきありがとうございました。あなた方と知り合うことが出来たので嬉しかったです！このプログラムは興味のある方にはぜひお勧めしたいと思います。この交流は私にとって非常に有意義な経験となりました。

もしまた盛岡を訪れる機会があれば、ぜひ行きたいと思っています。とても美しい街ですし、今では訪ねたい友達がたくさんできたからです！





参加者レポート

My experience with the study abroad program in Morioka will be a memory I will never forget. I really enjoyed how much of Iwate prefecture I got to see and explore. The welcome party when we first arrived at Morioka station was amazing!

For future groups, I don't really think there is much that should be changed. The only thing that I think would be good to change is that I didn't get a lot of time to hang out and do stuff with my host family. Maybe for future groups there would be a day where the students can hang out and explore Morioka with their host family.

I liked how many activities we did during the day. It was really cool being immersed in the local culture, like with the Sansa Odori. I think that going to school for only one day was okay because we also got to go to the university and did lots of day trips.

I also liked that we had a lot of news coverage. It really helped me with my confidence, both with my Japanese speaking skills and just being in front of a camera.

My favourite part of the trip was going to Rikuzen-Takata. I liked learning about the Tohoku earthquake and seeing the ocean. I think that if the next study abroad group could be able to do that, they would like it too.

I really appreciate how many special experiences were set up for us while we were in Morioka. Thank you for coming along with us because it was a pleasure getting to know you! I would definitely recommend this program to anyone who is interested. This exchange has been such a meaningful experience to me.

If I ever have the chance to return to Morioka, I would love to because it is such a beautiful city, and now I have lots of friends to visit!



ホストファミリー 吉田 玲香さん

留学生との関わりを通して、日本とカナダの文化や気候、学校生活や食事の違い、生活スタイルなど改めて知ることができ、すごく興味深いと思いました。また、子供達もその違いを感じ取ることができて、すごく良い経験になりました。

相手に気を遣うことはお互い同じだし、どのようにその殻を一つ破って本心を伝え合うことができるか、短期間でそのそれはとても難しいところだと感じました。きっと遠慮して言えないこともあったのではないかと思います。

たった1週間で、しかもほぼ平日だったため、自分たちが十分にホスト出来ていたのか定かではありませんが、また盛岡に来たいと思ってくれたなら嬉しいです。もう少し家族で過ごす時間があれば、もっと子供達同士の距離も縮められたし、色々出来たかなと思います。

40周年という記念すべき年にホストファミリーになる機会をいただけたこと、本当に感謝しております。ぜひまた機会があれば、いつでも受け入れたいと思っています。



Evelyn Hogg

エブリン ホッグ

参加者レポート

私は盛岡市で出会った皆さんと素晴らしい時間を過ごしました。またいつか盛岡に来てみたいと思っています。盛岡の文化や伝統的な日本食を体験してみたい方にお勧めの場所です。私が特に気に入った2つは、盛岡の中学校に行ったことと、日本での津波や地震の歴史を学んだことです。私や盛岡を訪問した皆にとって、とてもいい学習機会になりましたし、泣きそうになりましたが、学んでおくべきことだと思いました。

I had a great time in morioka with all of the people I met in morioka city and I would love to go back again someday. I would recommend it to everyone who wants to go experiences the culture and traditional Japanese food. Two things I really loved were going to the jr high school of morioka and I loved learning about the history of the tsunamis and the earthquakes in Japan and it was a good learning experience for me and everyone else who went to morioka and even though it almost made me cry it was a good thing to learn.



ホストファミリー 下平 華菜子 さん

控えめな子でしたが、気持ちが通い合った瞬間に見せる柔らかい笑顔がとても可愛らしく、まるでもう一人娘が増えたように感じました。家庭料理や和食を楽しんでもらいたいと思い、さまざまな食事を用意しましたが、どれも嬉しそうに美味しく食べてくれた姿が印象に残っています。特に湯船を気に入ってくれたようで、朝夕2回入る日もあり、日本ならではの体験として良い思い出になればと願っています。同じ年の娘がいたこともあり、二人で多くの話題を共有し、国境を越えて温かな関係が築かれていく様子を間近で見ることができました。短い期間ではありましたが、互いの文化や価値観を尊重し合う大切さを改めて実感し、私たち家族にとっても忘れられない経験となりました。



Renée Rudman

レネー
ルドマン

16

参加者レポート

< 引率者 >

今回もまた、皆様の温かいおもてなしには感服いたしました。訪問の初めから終わりまで受けた歓迎は、稀有で貴重なものであり、私たちは永遠に心に刻みます。生徒たちも同じ思いを抱いていると確信しております。

ホームステイ先のご家族は生徒たちを我が子のように接して下さり、生徒たちが家族の一員となる中で、確かな絆が生まれるのを目の当たりにしました。両国・両文化の交流は、新渡戸博士の夢を継承しつつ盛岡市との友情を育む上で極めて重要です。カナダのビクトリアに再び盛岡の生徒たちが訪れた際には、同じおもてなしを返すことを心待ちにしております。

津波の現場と津波記念館を訪問した見学ツアーは、特に考えさせられる貴重な体験でした。貴市が当時直面した困難を目の当たりにし、深く感銘を受けました。

盛岡の皆さんに心から感謝いたします。私たちはあなた方が大好きです！



Once again you have outdone yourselves in the hospitality department and we are incredibly grateful. The welcome we received from the start to the finish of our visit is something rare and precious that we will cherish forever, and I know the students feel the same way.

The homestay families treated our students like their own and I could see real bonds being formed as our students became part of their families. The exchange between our two countries and cultures is paramount in continuing the friendship we have with Morioka as we keep Dr. Nitobe's dream alive. We can't wait to extend the same hospitality to you when your students come again to visit us in Victoria Canada.



The excursions you took us on were thought provoking and memorable especially as we toured the spot of the tsunami and the Tsunami Memorial Museum. We got to see firsthand the challenges that your city faced at that time, and it humbled us.

Thank you, Morioka! We love you so much!



Momoka Coolican

モモカ
クーリカン

ホストファミリー
レポート

マックスウェル
リッチモンド

Maxwell Richmond

ホストファミリー 山下 亜弓さん

とても貴重な時間を過ごすことができた1週間でした。ももかちゃんが日本語も話せたため、私たちが分かりやすく日本語と簡単な英語を使い分けて会話をしてくれたため、子供達が英語を聞いたり、真似して話してみたり、たくさん英語に触れる機会になりました。フランス語も時々教えてくれる場面もあり、話せる言葉が多いのは凄い強みになるんだなぁと尊敬する気持ちと、勉強したいなぁとも思いました。

また、いつも感謝の言葉やポジティブな言葉をたくさん貰い、凄く素敵だなぁと感じました。ご家族からそのような言葉をたくさんかけてもらって育ったのかなぁと、私自身の子育てもそうありたいなぁと考えさせられました。

カナダと日本の学校の違いや、自然のこと、食事のことなど、生活していく中で同じところと違うところなどタイムリーに知ることが出来てとても学びの多い時間でした。

いつかビクトリアにも行ってみたいなぁと家族で夢見ています。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



ホストファミリー 藤井 かおりさん

とてもいい経験でした。想像した人柄と異なり、とても静かで大人しい生徒さんでした。

食事では食べて貰えるメニューに辿り着くのに苦労しました。最終日やっと完食できるメニューに辿り着けてうれしかったです。お風呂も苦労しました。湯船の中で身体を洗う？ために夫のちょっと高価なボディーソープを半分くらい入れて泡風呂にしたらしく、夫はしょんぼりしていました。英語で説明したつもりでもネイティブには伝わらない中学英語だったのかなと反省です。スケジュールがタイトで最後の方ちょっとお疲れだったので、半日くらいリフレッシュデイがあるといいかも知れません。国際交流協会の皆さまにはセッティング等大変お世話になりました。ありがとうございました。





〈関係者の皆さまへ〉

本事業の実施にあたり、ご協力を賜りました
ホストファミリーの皆さまをはじめ、
黒石野中学校・盛岡第一高等学校、
盛岡ビクトリア友好協会、盛岡大学、
ならびに多くの関係機関・団体の皆さまに
深く感謝申し上げます。

皆さまの温かいご支援とご尽力により、
参加生徒一人ひとりにとって
かけがえのない国際交流の機会を創り上げることが
できました。

本事業が盛岡市とビクトリア市との
友好関係のさらなる深化に
つながることを願うとともに、
この交流を今後も継続・発展させて
まいりたいと存じます。

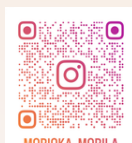
ここに、改めて厚く御礼申し上げます。



Thank you
very much!



Facebook



Instagram



Website

MIRA M orioka
I nternational
R elations
A ssociation

公益財団法人盛岡国際交流協会

〒020-8530 盛岡市内丸12番2号
盛岡市交流推進部文化国際課都市交流係内
(盛岡市役所本庁舎別館7階)

TEL : 019-626-7524

E-mail : info@mira-morioka.com